

第 14 回議会報告会 報告書

地域名	宿南地域		
年月日	平成 28 年 4 月 25 日 (月)	会場名	宿南ふれあい倶楽部
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参加数	男性 23 人	女性 8 人	合計 31 人
班 長	藤原哲郎	司会者	藤原哲郎
報告者	吉井 稔	書記	西谷昭徳
班員名	藤原哲郎、西谷昭徳、吉井 稔、勝地恒久		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	①市の起債残高の推移は。	①合併当初は 660 億円であったが、毎年返済等して昨年度は 345 億円となっている。	
意見交換会での質疑	<p>①本年 4 月に養父市と朝来市でごみの収集が一元化されたが、収集頻度に違いがあったのはなぜか。</p> <p>②ごみの回収を増やすのではなく、減らすことを検討されなかったのか。</p> <p>③宿南小学校の生徒が少なくなり統合の意見もあるが、議会はどのように考えているのか。</p> <p>④八鹿病院はどのようになっているのか。</p> <p>⑤熊本県の食糧は 2 食のようであるが、養父市の防災用備蓄は十分対応できるのか。</p> <p>⑥ケーブルテレビが廃止となり、防災無線に切り替えられるが、宿南地区は届かないところもある。どのように考えているのか。</p> <p>⑦防災行政告知システムについて、乾電池式ではなく充電式も選択できるようにすべきではなかったか。</p> <p>⑧人口増というが、若者の勤める場所がない。勤める場所を確保できないのか。</p> <p>⑨自家用車ライドシェアについて、将来的にどうなるのか。</p>	<p>①ごみ処理場が統一され、ごみの収集と単価が違っていたので一本化された。</p> <p>②全体を調査しての結果である。</p> <p>③地元の意見を尊重して考える。</p> <p>④いろいろ内部の問題があったが、管理者も変わり改善に取り組んでいる。</p> <p>⑤十分とは言えないが、市はカンパン等の食糧備蓄がある。また、食糧関係企業と防災協定も締結している。</p> <p>⑥最終的な調査で中継局 3 カ所、簡易中継局 11 カ所、屋外他 6 カ所を計画している。</p> <p>⑦当局に問い合わせ回答を後日お伝えする。</p> <p>⑧財政の許す範囲において、市は努力している。</p> <p>⑨公共交通の走っていないところを中心に検討している。</p>	

市 民		対 応
その他 (提言など)	なし	なし
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 28 年 5 月 6 日

報告者 4 班 班長 藤原 哲郎

